## 令和7年度 小平市立小平第十四小学校 学校評価計画表

## 学校教育目標

人権尊重の精神を基調に、心身共に健康で、知性と感性に富み、生涯学び続けようとする国際性豊かな日本人の育成を目指して、次の目標を掲げる。 ◎たくましい子 ○やさしい子 ○考える子 ○おこなう子

## 目指す学校像(ビジョン)

【目指す学校像】

夢や希望を育む学校〜笑顔あふれる十四小〜

【目指す児童・生徒像】「たくましい子」(1)自分で考え判断し、粘り強く取り組む子(2)自らを律しつつ、協働できる子(3)明るく健康で、すすんで運動に親しむ子

【目指す教師像】

(1)児童に学ぶ楽しさや分かる喜びを味わわせ、児童のよさや個性を伸ばす教員 (2)切磋琢磨して授業力を高め結果を出すことで充実感をもてる教員 (3)保護者・地域から信頼される教員

## 前年度までの学校経営上の成果と課題

【成果】学校経営協議会、学童農園の活用、学校支援ボランティアなど、保護者・地域との連携の充実。学校の教育活動の広報活動の活性化。児童や保護者に寄り添った組織的対応。 【理題】児童の学力の美に対する個別対応、体力の向上、特に配慮を必要とする児童への適切な支援及び保護者や関係機関との連携、按奨の習慣や話の関されば良いなり、使いた児童の育成

中期経営目標	3       2       1       3       1       3       1       3       2       1       1       2       1       2       1       2       3       3       3       3       4       3       3       4       3       4       3       4       3       4       3       4       3       4       4       3       4       4       4       5       6       7       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9	努力目標(評価基準)     教職員の取組評価で、肯定的回答100%     教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%     教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%     教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満     教職員の取組評価で、肯定的回答100%     教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%     教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%     教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%     教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	成果目標(評価基準) 4 90%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 3 80%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 2 70%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 1 70%未満の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 4 90%以上の児童が、4または教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上 3 80%以上の児童が、4または教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上 2 70%以上の児童が、4または教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
・規律ある学習習慣を確立する。 ・基礎的・基本的学習内容の定着 学ぶことの楽しさを味わ わせ確かな学力を身に付けさせる。 ・主体的・対話的で深い学びの実 現に向けた授業改善に取り組む。 ・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。  生命や人権を尊重する子 じむを育てる。 ・地のの未然防止、早期発見、早期解決、再発防止に向けた対応を徹底する。 ・地のの未然防止、早期発見、早期解決、再発防止に向けた対応を徹底する。 ・規律ある学習習慣を確立する。 ・過程等の機能を対象のあてと振り返りのある授業 度学習による定業観察及び 相互の参観 ②児童の主体性を引き出し、学習者用端 活用等を含めた表現力を高める指導の工 ③単元全体を見通した対話的な学習活動 現した授業の実施  ①にまめな実態把握、相談・連絡・報告・記 ②校内組織の活用と連携による迅速な対 ③自然や動植物から命について触れ、考体験学習の充実	3       2       1       3       1       3       1       3       2       1       1       2       1       2       1       2       3       3       3       3       4       3       3       4       3       4       3       4       3       4       3       4       3       4       4       3       4       4       4       5       6       7       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       8       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9       9	教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%       教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%       教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満       教職員の取組評価で、肯定的回答100%       教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%       教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%       教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	3 80%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 2 70%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 1 70%未満の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 4 90%以上の児童が、4または2教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上 3 80%以上の児童が、4または3教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
・基礎的・基本的学習内容の定着 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②明確なめあてと振り返りのある授業 庭学習による定着 ・主体的・対話的で深い学びの実 現に向けた授業改善に取り組む。・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。 ・豊かに表現った表現力を高める指導の工 ③単元全体を見通した対話的な学習活動 現した授業の実施  生命や人権を尊重する子 じな 生命や人権を尊重する子 じな な 生命や人権を尊重する子 しなな な 生命や人権を尊重する子 しなな な 生命や人権を尊重する子 しなな な 生命や人権を尊重する子 しなな な 生命や人権を尊重する子 しなる。 ・基礎的・基本的学習内容の定着 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ③申による定義 第度学習による定義 (②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ③申による定義 (②授業の開始時刻、終了時刻の厳守 ②授業の開始時刻、終了時刻の厳守	2   2   1   1   1   1   1   1   1   1	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%       教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満       4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%       3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%       2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%       4 教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	2 70%以上の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。         1 70%未満の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。         4 90%以上の児童が、4または3教科における「思考カ・判断カ・表現力」の評定B以上         3 80%以上の児童が、4または3教科における「思考カ・判断カ・表現力」の評定B以上
な 学 がことの楽しさを味わ わせ確かな学力を身に付けさせる。   ・主体的・対話的で深い学びの実 現に向けた授業改善に取り組む。・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。   ・豊かに表現する力を育む指導を   ・豊かに表現が表に表現が表に表現が表に表現が表に表現が表に表した。   ・いじめの未然防止、早期発見、早期発見、早期発見、早期発力を育る。   ・いじめの未然防止に向けた対応を徹   ③自然や動植物から命について触れ、考体験学習の充実	、 家 員 3 末 の 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 70%未満の児童が当該学年の指導内容を身に付けている。 4 90%以上の児童が、4または2教科における「思考か・判断か・表現力」の評定B以上 3 80%以上の児童が、4または3教科における「思考か・判断か・表現力」の評定B以上
学 かとの楽しさを味わっせ確かな学力を身に付けさせる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む。・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・地じめの未然防止、早期発見、早期発見、早期解決、再発防止に向けた対応を徹園自然や動植物から命について触れ、考体験学習の充実	教員 4 末の 2 対を重 1 記録 点	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%         3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%         2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%         教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	4 90%以上の児童が、4または2教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上         3 80%以上の児童が、4または3教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を工夫する。 ・世かと検を見通した対話的な学習活動視した授業の実施 ・いじめの未然防止、早期発見、早期発見、早期解決、再発防止に向けた対応を徹高自然や動植物から命について触れ、考体験学習の充実	末の 注 大 動を重 1 記録 記録	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%         2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%         教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	3 80%以上の児童が、4または3教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。 ・豊かに表現する力を育む指導を 工夫する。 ②児童の主体性を引き出し、学習者用端 活用等を含めた表現力を高める指導の工 ③単元全体を見通した対話的な学習活動 視した授業の実施  生命や人権を尊重する子 いかともを育てる。 ・いじめの未然防止、早期発見、早 期解決、再発防止に向けた対応を徹 底する。 「のようなといった。」 「のようなといった。」 「のようなと思いる。」 「のまななと思いる。」 「のまなないる。」 「のまなないる。」 「のまなないる。」 「のまなないる。」 「のまなないる。」 「のまなないるないる。」 「のまなないるないるないる。」 「のまなないるないるないるないるないるないるないるないるないるない。 「のまなないるないるないるないるないるないるないるないるないるないるないるないるないる	夫 動を重 1 記録 応	<ul><li>2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%∼69%</li><li>教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満</li></ul>	
工夫する。  「正井守る」  「正井守る」  「本書の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等の名音等	かを重 1 記録 応	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	2 70%以上の児童が、4または4教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
世生命や人権を尊重する子 いかともを育てる。  生命や人権を尊重する子 した対象の未然防止、早期発見、早 期解決、再発防止に向けた対応を徹 底する。  「こまめな実態把握、相談・連絡・報告・記 ②校内組織の活用と連携による迅速な対 底する。  なする。  「こまめな実態把握、相談・連絡・報告・記 ②校内組織の活用と連携による迅速な対 を験学習の充実	1 記録 記録 3		
豊 生命や人権を尊重する子 いか どもを育てる。 期解決、再発防止に向けた対応を徹 ③自然や動植物から命について触れ、考 体験学習の充実	記録 ·応		1 70%未満の児童が、4または5教科における「思考力・判断力・表現力」の評定B以上
豊 生命や人権を尊重する子 いか どもを育てる。 期解決、再発防止に向けた対応を徹 ③自然や動植物から命について触れ、考 体験学習の充実	応 3	1 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
いか じもを育てる。 成する。 場所に、特先的正に同じた対応を個 ③自然や動植物から命について触れ、考 体験学習の充実		3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
は、 の人 いよりもの。 体験学習の充実 の体験・返事、靴箱の整理、身の回りの整理整理 会で造物な行動様式を確立する。 企作達物な行動様式を確立する。		2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
め、人 防・ ・基本的な生活習慣を確立する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
・	4	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
	順、安 3	B 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
・異学年交流活動の充実を図る。	2	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
世 12 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	五 1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
健・運動や健康への関心・音欲を高め、の実動。の動機ははになるは古経業の生	4	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
・運動や健康への関心・意欲を高め ①運動への動機付けになる体育授業の実 る。 ②体育的活動の意図的・計画的な実施	<b>ミ施</b> 3	教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
□ で 健康・運動に対する関心・ □ ○ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	[施 2	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
った   意欲を高め、互いに協力し	1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
工 🗸   合いなから小身を鍛えより	4	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
育ま   とする子どもを育てる。 ・食育に係る体験型学習の充実を図 ①栄養士の専門性を生かした食育授   実施	*業の 3	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
る。 ②学童農園での体験活動の充実	2	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
	1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
○ 「中本権 Th スピーチャック ← ビーチットリア		4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
・学園東小学校、小平第一中学校と ①小中連携共通「こだいらこれだけは	-	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
の連携強化を図る。	2	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
の者     体護名・地域との連携を図り       の者     に付託される学校がごれた		教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
連・	等の広 4	教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 児童アンケート及び保護者アンケートで80%以上が肯定的評価
・社会に開かれた教育課程の実現を ②地域の人材・自然・施設等を活用した授	受業の 3	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%∼99%	3 児童アンケート及び保護者アンケートで70%以上が肯定的評価
域   目指す。		2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 児童アンケート及び保護者アンケートで65%以上が肯定的評価
・	.00美 1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 児童アンケート及び保護者アンケートで65%未満が肯定的評価
①無駄や無理を省く校務分掌の改編	1200年 4	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 自己評価で「すすんでライフ・ワーク・バランスに取り組んだ」教員が90%以上
・出勤時に退勤予定時刻を申告させ   議出席者の精選	3	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 自己評価で「すすんでライフ・ワーク・バランスに取り組んだ」教員が80%以上
<b>働業</b> る。 ②『定時退勤チャレンジデイ』の定期は なんだない。	的な 2	2 教職員の取組評価で、肯定的回答50%~69%	2 自己評価で「すすんでライフ・ワーク・バランスに取り組んだ」教員が60%以上
き務勤務時間・健康管理を意 方改 識した働き方改革を推進す 設立と実施	1	教職員の取組評価で、肯定的回答50%未満	1 自己評価で「すすんでライフ・ワーク・バランスに取り組んだ」教員が60%以上
改善る。 ・教員の「学習指導力」「生活指導・ ①校内OJTの計画的な実施		bush bush bush bush bush bush bush bush	1 月 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
選・ 単路指導力」「外部との連携・折衝 ②小平市や東京都等の研究会や	4	4 教職員の取組評価で、肯定的回答100%	4 自己評価で「指導力が向上した」教員が90%以上
カ」「学校運営力・組織貢献力」の向   修会への積極的参加と学びを生だ。	₽研 3	3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%~99%	3 自己評価で「指導力が向上した」教員が80%以上
上を図る。	₽研 3	2.002 ( 2.0000 2.1 (1.0000 2.1 )	1 2 1 m c 1 4 4 3 % 1 1 1 2 C C 1 4 5 5 % 0 5 / 0 5 C L